

Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム 令和7年度(秋季)・令和8年度(予約採用) プログラム生募集



令和6年度よりJST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」
Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター
育成プログラム(Better Co-beingプログラム)による支援を実施し
ています。

Better Co-beingプログラムのホームページ
<https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



同時募集！

AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム 令和7年度(秋季)・令和8年度(予約採用) プログラム生募集

また、本学は併せて、JST「次世代AI人材育成プログラム」に採択され、AI分野をコアとした異分野融合領域における卓越した博士人材の育成を図ることを目的とした、**AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム(Guide4AIプログラム)**による支援も行います！

Guide4AIプログラムへの申請を希望する場合は、Better Co-beingプログラムにも申請が必要です。※本説明は、令和8年度予約採用においては、日本人学生のみが対象です。

選考の結果、両方のプログラムの採用の要件を満たした場合には、Guide4AIプログラムへの採用が優先されます。

Guide4AIプログラムの募集概要は
Better Co-beingプログラムのホームページでご確認ください。

問い合わせ先：大学教育統括管理運営機構 大学院課程教育推進部
E-mail: daigakuin-kyoiku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

次世代研究者挑戦的研究プログラム 『Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム』

現代社会は、予測が困難で複雑な課題に直面

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大



気候変動・大規模自然災害



一人一人が安全・安心で健康に暮らせるWell-being社会の構築が必要

一人一人のWell-beingから、社会全体のCo-beingへ

- ・専門知(研究力強化)×総合知(文理融合)
- ・トランスファラブルスキル
- ・自由な発想力、課題解決力



- ・多様なキャリアに対応できる魅力ある科目
- ・分野横断型共創・チャレンジの場を提供



医学・薬学・保健学・自然科学・社会文化科学の大学院と外部協力機関のOne Team
予測不能な社会に応じた複雑な課題を解決し、Better Co-being社会を先導するとともに、多様な
キャリア・分野で科学技術・イノベーションに貢献でき、知のリーダーとなり得る国際的な博士人材を輩出

Better Co-beingプログラムによる支援

経済支援

(1) 生活費相当額: **毎月20万円**

(2) 研究費: **年額20万円**

(秋季採用者の研究費は、採用年度及び
最終年度は半額の10万円となります。)

博士(後期)課程に在籍する期間
(標準修業年限以内)支給します。
※支援額は国の施策や予算の状況により
変更となる可能性があります。

※支援開始年度の生活費相当額については、採用後、最初の3か月分(例:4-6月分)をまとめて翌月(例:6月)に支給し、以降は毎月支給する予定です。

※生活費相当額は税法上雑所得として扱われ、所得税、住民税の課税対象になります。

※研究費は、所属する研究室に配分し、管理することになります。

※留学生でまだ来日できていない場合、支援の開始は来日後となります。

異分野共創・キャリアパス形成支援

- ・**メンター制度**:履修、研究生活、申請書・発表資料作成、英語、就活等の指導
- ・**卓越教授・アドバイザー（産官学）**:研究、進路などの指導、発表会の評価
- ・**ジェネリックスキル測定PROGテスト**無料受験・解説会の参加
- ・就活セミナー

Guide4AI プログラムによる支援

経済支援

(1) 生活費相当額: **毎月25万円**

(2) 研究費: **年額90万円**

(秋季採用者の研究費は、採用年度及び
最終年度は半額の45万円となります。)

博士(後期)課程に在籍する期間
(標準修業年限以内)支給します。
※支援額は国の施策や予算の状況により
変更となる可能性があります。

※支援開始年度の生活費相当額については、採用後、最初の3か月分(例:4-6月分)をまとめて翌月(例:6月)に支給し、以降は毎月支給する予定です。

※生活費相当額は税法上雑所得として扱われ、所得税、住民税の課税対象になります。

※研究費は、所属する研究室に配分し、管理することになります。

※留学生でまだ来日できていない場合、支援の開始は来日後となります。

異分野共創・キャリアパス形成支援

- ・**メンター制度**:履修、研究生活、申請書・発表資料作成、英語、就活等の指導
- ・**卓越教授・アドバイザー（産官学）**:研究、進路などの指導、発表会の評価
- ・**ジェネリックスキル測定PROGテスト**無料受験・解説会の参加
- ・就活セミナー

R7年度(秋季) 募集内容

所属	自然科学教育部 医学教育部 薬学教育部	博士後期課程 博士課程 博士課程・博士後期課程
対象	令和7年10月1日に上記所属の博士(後期)課程に 入学する者 ※年齢制限はありません	
募集人数	Better Co-beingプログラムは 5名 Guide4AIプログラムは 若干名 ※教育部ごとの定員はありません	

令和8年度(予約採用) 募集内容

所属	採用年月日に本学の大学院 社会文化科学教育部、自然科学教育部、保健学教育部 又は薬学教育部の博士後期課程 若しくは 医学教育部又は薬学教育部の博士課程 に入学予定の者
対象	令和8年4月1日に博士(後期)課程に入学する者 ※年齢制限はありません
募集人数	Better Co-beingプログラムは 20名程度 Guide4AIプログラムは 2~3名程度 ※教育部ごとの定員はありません

申請資格

- 学則等に基づく懲戒を受けたことがない者
- 支援期間を通じて、本プログラムの教育プログラムを履修することができる者

※以下に該当する方は申請できません

- 日本学術振興会の特別研究員
- 国費留学生および本国から奨学金等の支援を受けている留学生
- 大学や企業等から生活費相当額として十分な水準(年間240万円以上)の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者
- R7年10月1日時点(プログラム生採択時点)において休学している者

遵守事項

プログラムに採択された学生は、次の事項を遵守しなければなりません。
違反した場合は、生活費相当額及び研究費の配分を停止する場合があります。

- (1) **研究活動に専念すること**
- (2) 本学が実施する研究倫理教育及びコンプライアンス教育を受講すること
- (3) 每月、在籍の確認を受けること
- (4) 每年度、事業統括者に研究計画書及び研究報告書を提出すること
- (5) 支援期間を通じて、本プログラムが定める以下の教育プログラムを履修すること
 - ・本プログラムの科目を履修方法に則り修得する(**Better Co-beingプログラムのみ**)
 - ・毎年度の**コロキウム・報告会**への参加
 - ・採択期間中に1回以上の**海外研修**を実施、または**博士ジョブ型研究インターンシップ**、**HIGO行政インターンシップ**若しくは**HIGO企業インターンシップ**のうちいずれかの単位を修得すること。**(Better Co-beingプログラムのみ)**
 - ・**Guide4AIプログラム**は、支援期間中、国際会議にてAI研究に関する発表（査読付き国際会議の場合は、論文採択をもって発表に代えることが可能）
- (6) 博士人材データベース(JGRAD)への登録
- (7) ジョブ型研究インターンシップ専用システムへの登録(**Better Co-beingプログラムのみ**)

異分野横断・挑戦的研究力養成パッケージ科目

「全学大学院教養科目」や「**所属教育部以外**の科目」を**2科目以上**履修

全学大学院教養科目

- 研究の最前線と知の統合

1単位

自然科学教育部の科目

- Current Science and Technology in Japan Ⅱ(日本の先端科学Ⅱ)
- 現代社会理解A
- 現代社会理解B
- 技術革新のための基礎科学
- 科学の歴史

2単位

1単位

1単位

1単位

1単位

※自然科学教育部に所属する方へ

「現代社会理解B」は「**所属教育部以外**の科目」とみなすことも可能です。

医学・薬学・保健学教育部 (S-HIGOフェローシッププログラム) の科目

- S-HIGO最先端研究セミナーB

2単位

社会文化科学教育部 (卓越大学院プログラム) の科目

- 深度異文化理解プログラムⅠ
- 深度異文化理解プログラムⅡ

2単位

2単位

産官学連携で実施する科目

● HIGOリーダーシップトレーニング講座 ビジネススクールで学ぶリーダーシップ論に関する講義・演習	1単位
● 大学院教養科目「博士ジョブ型研究インターンシップ」 ● HIGOインターンシップⅡ 行政・企業等のインターンシップ(30時間・5日間以上) ※所属教育部のインターンシップ科目の履修も計上できます	2単位 1単位
● HIGO企業・行政セミナーⅡ 企業・行政機関の研究者・リーダー等のセミナー	1単位
● マネジメント概論 技術・経営(MOT等)を学ぶ講義	1単位

グローバルな研究者として通用する英語力を鍛える科目

● 科学英語演習Ⅰ ● 科学英語演習Ⅱ	1単位 1単位
------------------------	------------

海外研修

異分野融合、キャリア形成、国際性の涵養、トランスファラブルス
キルの向上につながる海外研修を計画・実施できます。

ex.) ※研修の主目的が研究ではないことが必要です。

- ①インターンシップ・研修プログラムへの参加（本学開講のイン
ターンシップ科目の履修も含む）
- ②海外の企業・大学・機関等での学習・活動
- ③国際学会・会議での発表とそれに合わせた大学・機関等の訪問
- ④その他

※希望者には、審査に基づき、渡航費を支給する場合があります。

海外研修のかわりに、博士ジョブ型研究インターンシップ、HIGOインターンシップⅡのいずれかの科目を修得することも可能です。ただし、その科目については、キャリア開発・コンピテ
ンシー養成パッケージ科目の修得科目数には含めません。

コロキウム

異分野・多国籍の大学院生同士で交流できます。

英語でのグループ討論・発表

ex)

合宿研修、ワークショップなど

※内容は毎年変わります。

研究・学修成果 報告会

異分野の方にわかりやすいプレゼンをするスキルが身につけ
られます。

- ・教員、学外の卓越アドバイザーによる点数評価
- ・受給継続審査 (Qualifying Examination)

※報告会の開催方法は毎年変わります。

申請手続き

募集要項および申請書類はホームページからダウンロードできます。

申請はホームページで行ってください。 <https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



◆ プログラム申請書(申請フォームで直接入力)

※Guide4AIプログラムへの申請希望も確認します。

◆ 申請書類

1. 志望理由書

2. 研究計画書 ※Guide4AIプログラムへの申請を希望する場合は、追加の計画書作成が必要です。

3. 提出書類に関する確認書(チェックリスト)

4. 英語外部試験のスコア(所持している場合のみ)

1 申請書に基づく書面審査

- 募集要項を確認し、以下の申請フォームから必要事項を登録してください。
- 「志望理由書・研究計画書」の様式をダウンロードして必要事項を記入の上、提出BOXにアップロードしてください。

申請フォームはこちら

提出BOXはこちら

※提出方法についてはこちらを確認してください。

- 志望理由書、研究計画書、チェックリスト、英語スコアの順で1つのPDFファイルに統合し提出BOXへ
- ファイル名は「教育部記号：氏名」
(例) 「D：熊大太郎.pdf」
* 記号は大文字半角、コロンは全角。
D:自然科学教育部、R:医学教育部、Y:薬学教育部

申請手続き

申請期間

令和7年9月22日(月)～10月3日(金) (厳守)

＜注意事項＞

- ・申請書類の提出後は、原則として、記載事項の変更はできません。
- ・申請書類は返却しません。
- ・申請書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また、採択後であっても受給の決定を取り消すことがあります。



選考試験

1. 書面審査(日本語または英語)



以下の内容について審査します。

- ・**志望動機**(動機の明確さ、進路に関するビジョン、研究意欲、異分野の学習や異分野横断型研究力の養成とキャリアパス実現に挑む素養と意欲等)
- ・**研究計画**(業績、目的の明確さ、計画の具体性・実現可能性、申請書のわかりやすさ、研究の社会的意義、他分野との融合や新たな学術領域創出の可能性等)

2. 面接審査(日本語または英語)



以下の内容について質問し、評価します。

- ・意欲
- ・志望理由
- ・研究計画
- ・キャリアビジョン など

面接試験は、Zoom で実施予定です。

面接日時については、**10月中旬(10/20(月)～10/22(水)頃)**を予定しています。

詳細は、後日、申請書に登録されたメールアドレス宛に連絡します。

選考結果通知

令和7年11月初旬までに通知する予定です。

博士課程学生支援プログラム



Better Co-beingプログラム、Guide4AIプログラム に関する Q&A

<https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



募集概要

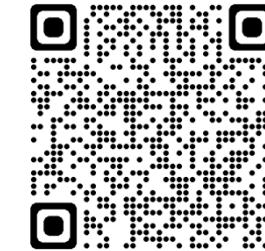


プログラム生に
採択されるまでの流れ



FAQ

よくある質問はこちらから



1. 申請
2. 履修
3. 経済支援
4. プログラム生の義務・遵守事項
5. その他

その他、質問がある方は下記までお問合せください！

大学教育統括管理運営機構大学院課程教育推進部
E-mail: daigakuin-kyoiku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

申請書類の書き方、注意点



令和8年度予約採用において、
外国人留学生が応募出来るプログラムは、
Guide4AIプログラムのみです。

プログラム 申請書-1

※下記例（様式）は過去のフォームになります。
注意事項は変わりませんので、確認いただき、
本年度のフォームに入力ください。

令和6年度（秋季）Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型 博士イノベーター育成プログラム 申請フォーム application form

個人情報の取扱いについて (English below)

- 申請書類に含まれる個人情報については、プログラム生の選考、その他本プログラムに係る業務を行うために利用します。
- プログラム生の選考に用いた試験成績等の個人情報は、選考結果の集計・分析及び選考方法の調査・研究のために利用します。
- 上記(1)及び(2)の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、取得した個人情報の全部又は一部を提供します。

Handling of personal information:

- Personal information contained in the application documents will be used for selection of fellowship recipients and other purposes related to the fellowship program.
- Personal information such as test results used for the selection of fellowship recipients will be used for the compilation and analysis of selection results and for the investigation and analysis of selection method.
- In order to carry out (1) and (2), some aspects may be outsourced to an external company. In such a case, after making an appropriate contract for careful handling of personal information, all or part of the acquired personal information will be provided to the company.

* 必須

1. 個人情報の取扱について Regarding the handling of personal information *

同意する I agree

プログラム 申請書-2

2. 氏名 Name *

姓と名の間は全角スペースを入れてください。（例：熊大 太郎）

Please put a full-width space between the family name and first name. (Example:[family name] [first name])

回答を入力してください

3. フリガナ Name in katakana

*

回答を入力してください

4. 生年月日（西暦） Date of birth

*

日付を入力してください(yyyy/MM/dd)



5. 令和6年10月1日現在の年齢 Age on October 1, 2024 *

回答を入力してください

6. 携帯電話 Mobile phone

*

回答を入力してください

プログラム 申請書-3

7. Mail address

*

確実に連絡がとれるアドレスを
間違いのないように記入してください。

8. Mail address (re-enter)

*

回答を入力してください

9. 入学する教育部 Affiliation *

- 自然科学教育部 Graduate School of Science and Technology
- 医学教育部 Graduate School of Medical Sciences
- 薬学教育部 Graduate School of Pharmaceutical Sciences

10. 指導教員名 Supervisor's name *

回答を入力してください

11. 申請について事前に指導教員の承諾を得ていること You must obtain prior approval from your supervisor for this application. *

承諾を得ている approved

申請の前に、必ず指導（予定）教員から
承諾を得てください。

プログラム 申請書-4

12. 年額240万円以上の安定的な収入を得ていないこと（アルバイトを除く） Do not have a job with an annual Income of 2.4 million yen or more (excluding part-time jobs) * 

年額240万円以上の収入は無い No

13. 本学では「AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム（Guide4AIプログラム）」を実施しています。このプログラムはBetter Co-beingプログラムとの重複申請が可能となっておりますので、以下のURLから募集概要について必ず確認してください。

Kumamoto University is implementing "Guide4AI Program".

This program is open to duplicate applications with the Better Co-being Program, so please be sure to check the following URL for an overview of the application process.

(URL)

「Guide4AIプログラム」の概要について理解しましたか。

Do you understand the outline of the Guide4AI Program?

* 

理解しました。 Yes

14. Guide4AIプログラムへの申請を希望しますか。

Do you wish to apply for the "Guide4AI Program"?

* 

申請を希望する Yes

申請を希望しない No

Guide4AIプログラムへの申請を希望する場合
選考の結果、Better Co-beingプログラムとGuide4AIプログラムの
いずれの採用の要件も満たした場合にはGuide4AIプログラムへの採用が優先されます。
※本説明は、令和8年度予約採用においては、日本人学生のみが対象です。

プログラム 申請書-5

15. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金がある場合はその名称と金額、支給期間を記載してください。

If there are any other research funds or scholarships you are applying for or have been awarded in addition to this program and Guide4AI Program, please list their names, amounts and durations. 

回答を入力してください

16. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができるることを確認してください。

If you are currently applying for other financial aids including scholarships or thinking about doing so, please ensure that you are allowed to apply for two or more concurrently or become a recipient of two or more financial aids at the same time by the financial aid offerors.* 

確認しました Yes, I have checked.

該当無し Not applicable

このプログラムの他に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができるることを確認してください。



プログラム 申請書-6

17. 申請する研究テーマ Research theme for the application * 

回答を入力してください

18. 所持している英語スコア Score of external English test (such as TOEFL, TOEIC and IELTS)
無い場合は無いと回答。If not, answer "no". * 

回答を入力してください

19. 希望進路（予定） Desired career path (planned) * 

- アカデミア Research positions at universities, etc.
- 企業 private enterprise
- 宮公庁 government administration office
- 起業 starting a business
- 海外 Overseas
- その他 other

送信



送信を押すと、申請書類を提出する為の提出BOXのパスワードが表示されます。このとき、パスワードを必ず記録し、忘れないようにして下さい。

1. 志望理由書

所属 Affiliation	
氏名 Name	
申請 プログラム Programs to apply for	<input checked="" type="checkbox"/> Better Co-being 社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム (Better Co-being program) <input type="checkbox"/> AI 分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム (Guide4AI program)

志望理由書
(プログラムを選んだ理由やキャリアビジョンなどについて)
Written Statement of Reasons for Application and Career Vision

Guide4AIプログラムにも
申請する場合にはチェック
を入れてください。
※本説明は、令和8年度予
約採用においては、日本人
学生のみが対象です。

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11
ポイント以上で記入してください。
- A4用紙1ページを超えないように
記入してください
- 志望理由、研究計画書、チェック
リスト、英語スコア(所持して
いる人のみ)の順で
1つのPDFファイルに統合して
提出BOXへ

2-1. 研究計画書

Form A

※Form A全体を2ページ以内で作成してください。

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。紙面を変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを越えてはいけません (図表含む)。

研究計画書

氏名

所属教育部

課程・学年

所属講座 (分野)

指導教員名

**様式に記載された時点の所属教育部・学年、
所属講座(分野)、指導教員名
を記入してください。**

修士論文のタイトル

*修士論文がない場合は、入学前に行っていた研究や、現在行っている研究テーマを書いてください。

修士論文またはこれまでの研究の概要 (図表使用も可)

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、
内容によりご自身で判断の上作成してください。

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。紙面を変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを越えてはいけません (図表含む)。

学術的な成果について:

- 国際的な学術誌や書籍に掲載された査読付きの発表論文 (In press を含む)
- 国際的な学術誌や書籍に掲載された査読なしの論文 (In press を含む)
- 査読付き国際学術誌・書籍に投稿中の論文、または査読後の修正段階にある論文。
- 国内または英文以外の雑誌や書籍に掲載された論文
- 国際学術会議での発表 (口頭発表、ポスター発表を含む)
- 国内学術会議での発表 (口頭発表、ポスター発表を含む)
- 過去 5 年間の外部研究資金 (実施機関名、研究タイトル、期間、金額、および代表者の氏名)。
- その他特筆事項 (特許、受賞歴等があれば記載)

2-1. 研究計画書

Form B

※Form B全体を2ページ内で作成してください。

※全員必ず提出

(Form B)
Better Co-being Program

Form Bの書式は変更しないでください。細かい変更であれば問題ありませんが、Form Bは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください(図表を含む)。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

計画している研究のタイトル:

I. 研究の概要

II. 研究の背景・目的

III. 研究の意義(他の研究分野との学際的融合、Better Co-being社会の構築への貢献の可能性等を含めて記載のこと)

IV. これまでの実験結果

※これまでの実験結果(予備的検討の結果も含む)
がない人は「特になし」でもかまいません。

V. 令和6年度の具体的な研究計画

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。

<令和6年度研究費支給額: 100,000 円>
執行計画:

※令和7年度の研究費は、
半額の10万円となります。

※全員必ず提出

(Form B)
Better Co-being Program

Form Bの書式は変更しないでください。細かい変更であれば問題ありませんが、Form Bは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください(図表を含む)。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

VI. 令和7年度以降の具体的な研究計画

※令和8年度以降の研究費は、
20万円となります。

2-2. 研究計画書 Form C

※Guide4AIプログラム申請者のみ: Form A, Bに加えて、Form Cの提出も必要です。
※Form C全体を2ページ以内で作成してください。

※Guide4AI プログラム申請者のみ提出

(Form C)
Guide4AI Program

Form Cの書式は変更しないでください。綴じた変更であれば問題ありませんが、Form Cは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください(図表を含む)。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

計画している研究のタイトル:

I. 研究の概要

II. 研究の背景・目的

III. 研究の意義(他の研究分野との学際的融合、AI分野の推進の可能性等を含めて記載のこと)

IV. これまでの実験結果

※これまでの実験結果(予備的検討の結果も含む)
がない人は「特になし」でもかまいません。

V. 令和6年度の具体的な研究計画

<令和6年度研究費支給額: 450,000 円>

執行計画:

※令和7年度の研究費は、
半額の45万円となります。

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。
- 研究テーマは既に定まっているものであると想定されるため、FormBとFormCについては必然的に似た内容となり、最も異なる部分は研究費の執行を含む計画の部分となるかと思われます。各プログラムの募集内容を確認のうえ、内容に沿った記入をお願いします。
- 志望理由、研究計画書、チェックリスト、英語スコア(所持している人のみ)の順で1つのPDFファイルに統合して提出BOXへ

※Guide4AI プログラム申請者のみ提出

(Form C)
Guide4AI Program

Form Cの書式は変更しないでください。綴じた変更であれば問題ありませんが、Form Cは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください(図表を含む)。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

VI. 令和7年度以降の具体的な研究計画

※令和8年度以降の研究費は、
90万円となります。

3. 申請書類に関する確認書 (チェックリスト)

申請書類に関する確認書（チェックリスト）

申請書類作成にあたり、以下のチェック項目を確認し、チェック図を行って下さい。

No.	項目	チェック
1	志望理由書は1ページ以内となっている。	<input type="checkbox"/> はい
2	志望理由書の「注意事項」のページは削除している。	<input type="checkbox"/> はい
3	研究計画書（Better Co-being プログラム）は、FormA、FormB 各2ページ以内となっている。	<input type="checkbox"/> はい
4	研究計画書（Guide4AI プログラム）のFormCが2ページ以内となっている。	<input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> 申請しない
5	志望理由書、研究計画書の様式は変更していない。	<input type="checkbox"/> はい
6	申請書類作成にあたって、剽窃・盗用を行っていない。	<input type="checkbox"/> はい
7	申請書類作成にあたって、生成AIを利用しましたか。	<input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ
8	7で「はい」を選択した場合、生成AIを利用した申請書類及び使用箇所、どのように利用したのかを記載して下さい。	
9	申請書類は以下の順番で一つのPDFファイルになっていますか。 1.志望理由書 2-1.研究計画書（Better Co-being プログラム） 2-2.研究計画書（Guide4AI プログラム）※申請者のみ 3.申請書類に関する確認書（チェックリスト） 4.英語のスコア※所持者のみ	<input type="checkbox"/> はい

指定のページ数を超えている場合は審査しません。

4. Guide4AIプログラムに申請する場合
「はい」、申請しない場合は
「申請しない」をチェックしてください。

引用した場合は、出典を明記すること。
意図せぬ盗用・剽窃を避けるため
各自で専用ツールによる剽窃チェックを行いうことをおすすめします。

生成AIを科学的な論述に利用する場合、常に真実性、誠実性、透明性を意識してください。

申請書類の剽窃チェックについて

意図せぬ盗用・剽窃を避けるため
申請書・レポート・論文等を作成したら
各自、剽窃チェックをしましょう！
日本語の文章もチェックできます！

熊大大学院生の「iThenticate」(無料)
利用申込み方法

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeJOyzE5p5b1Vj9qzhWvCP59VCG8i782-CMXn3Xji_UVoKiqA/viewform



論文の剽窃チェックは、
専用ツールで
手早く、カンタンに、適切に



(問い合わせ先)
国立大学法人熊本大学 公正研究推進事務室（内線:3242） boushi@jim.u.kumamoto-u.ac.jp

2022.10.19 熊本大学公正研究推進事務室の
メール・学生掲示板で通知したポスター

Better Co-beingプログラムの魅力

- ✓ 経済的な負担を心配せずに、研究に専念できる
- ✓ 研究力に加え、社会で求められる能力が身につく
- ✓ 産官学・異分野・多国籍の交流ができる
- ✓ 博士に特化したキャリア支援を受けられる

みなさん、是非、申請してください

